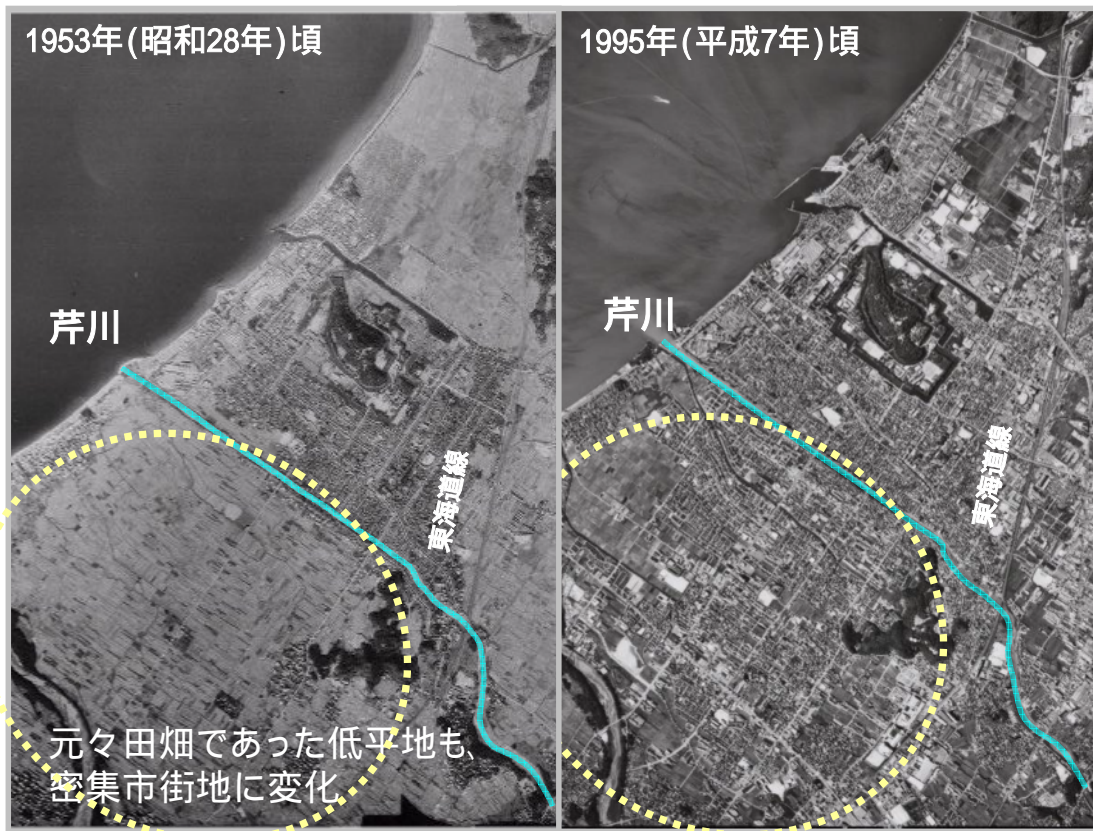
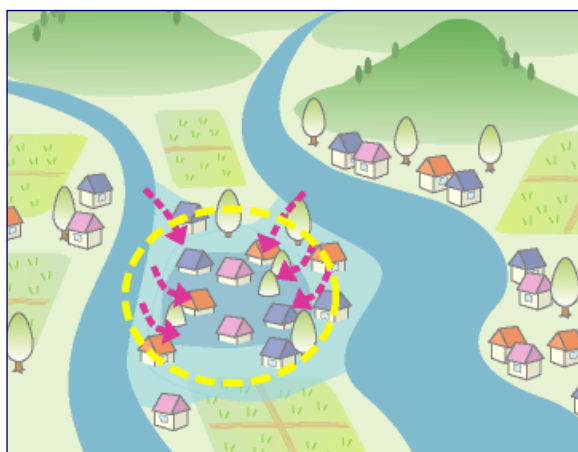


低下する氾濫の頻度、大きくなる被害



25

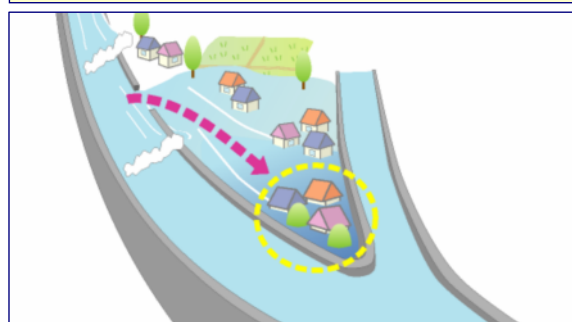
被害が大きくなりやすい地形



低平地には周辺から氾濫流が集中し、浸水深が大きくなる。
3mを超える浸水深がある箇所に住居がある場合、屋内避難では対応できない(屋外避難をしないと人命に関わる)。



築堤河川の狭窄部付近では、氾濫流が集中し、浸水深が大きくなる。



築堤河川の合流部には、上流からの氾濫流が集中し、浸水深が大きくなる。

26

水害の事例



平成10年 高知豪雨災害
河川合流部にはん濫水が
集中し、高知県立美術館の
1階が水没。

2. これからの治水政策(再掲)